

2023 年 第 5 回 ヨコヤマカップヨットレース

帆走指示書 (Sailing Instructions)

【開催日】 2023 年 9 月 30 日 (土)

【開催地】 小網代沖から城ヶ島南西沖ブイ周辺海域

【共同主催】 (公財) 日本セーリング連盟 加盟団体 三浦外洋セーリングクラブ、
ヨコヤマカップヨットレース実行委員会

【運 営】 ヨコヤマカップヨットレース実行委員会

【協 力】 油壺ボートサービス(株)、(株)ノースセール・ジャパン、ウルマンセイルスジャパン、
(有)山下ボートサービス、(株)ノルディックスポーツ、(株)リビエラ・リゾート、小網代ヨットクラブ

1 規則

1.1 本レースには、『セーリング競技規則 2021-2024 (RRS) 』に定義された規則が適用される。

1.2 外洋特別規定 2022-2023 付則 B インショアレース用特別規定および OSR 国内規定。

1.3 World Sailing の試行規則"DR21-01 代替スタート・ペナルティ"を適用し、定義「スタート」を次のとおり変更する。

スタート 艇体がスタートラインのプレスタート・サイドに完全に入っていて、規則 30.1 が適用される場合 にはその規則に従い、艇体の一部がスタート・ラインをプレスタート・サイドからコース・サイドに向かって、以下 のいずれかのときに横切る場合、艇はスタートするという。

(a) スタート信号時またはスタート信号後に、または

(b) スタート信号前の最後の 1 分間に

2 帆走指示書の変更

帆走指示書の変更は、SI 3「選手とのコミュニケーション」に準じて行う。

3 選手とのコミュニケーション

3.1 オンライン公式掲示板

公式掲示板(WEB) : URL : <http://yokoyamacup.com/>

3.2 連絡先

① 電 話 : **070-2684-2525**

② メールアドレス : yokoyamacup.jpn16@gmail.com

その他通信設備 : 国際 VHF72ch をワッチしている。

3.3 レース当日、8 時からレース終了までの帆走に関わる通告は、海上で行う。

3.4 通告を海上で行う場合は、本部船に L 旗を掲揚し、口頭により各参加艇に通告する。

- 3.5 参加者とレース委員会間の通信手段は、携帯電話とする。
- 3.6 レース中の艇の通信制限は行わない。但し、RRS41 を変更するものではない。

4 レース日程

- スタート予告信号 : 2023 年 9 月 30 日 (土) 10 : 25
- レース・タイム・リミット : 2023 年 9 月 30 日 (土) 14 : 30
- 表彰式 : 2023 年 9 月 30 日 (土) 16 : 30 ~ 18 : 30
- ※艇長会議は開催しない。

5 レース旗

- 5.1 参加艇数によりクラス分けを行う場合がある。その場合でもクラス識別旗は使用しない。
- 5.2 配布される YOKOYAMACUP レース旗(SI 最終部参照)をチェックイン時からフィニッシュまたはリタイアするまでデッキより 1.5m以上の高さになるようにバックステイに掲揚すること。

6 コース

- 6.1 レースコース
小網代湾口⇒網代崎灯浮標(左に見て) ⇒ 城ヶ島南西沖ブイ(左に見て) ⇒
網代崎灯浮標(右に見て) ⇒ 小網代湾口

7 コースの短縮

- 7.1 コースの短縮は、回航マークにて行われる。運営艇に S 旗を掲揚し、音響信号 (2 音) を発する。
この場合、レース艇は S 旗を掲揚し、ブルー旗を掲揚したマストもしくはポールと回航マークの間でフィニッシュすること
- 7.2 コース短縮の運営艇は、錨泊していない場合もある。

8 マーク

スタートマークとフィニッシュマークはオレンジ色三角錐ブイである。

9 [SP] チェックイン

参加艇は 10:20 までに L 旗を掲揚した本部艇後方を右側に見てセール番号もしくは艇名の確認を受けなければならない。

10 スタート

10.1 スタート信号

スタートは、RRS26を用いる。

おおよそ 10 分前以前	オレンジ旗（スタートライン旗）掲揚（音響 1 声）
5 分前/予告信号	Y-Cup 旗の掲揚（音響 1 声）
4 分前/準備信号	準備信号旗（P 旗または I 旗）の掲揚（音響 1 声）
1 分前	準備信号旗（P 旗または I 旗）の降下（長音 1 声）
スタート	Y-Cup 旗の降下（音響 1 声）

10.2 スタート・ライン

本部艇のオレンジ旗を掲揚したマストもしくはポールと、スタートマークの間とする。

10.3 スタートラインはスタート後 10 分で消滅される。

11 リコール

11.1 個別リコール

- ・ リコール艇の艇名、セール番号を VHF72Ch で読み上げる場合がある。
- ・ 通告の遅れ、発信の不備などがあっても救済の要求にはならない。
- ・ 特定された艇がスタート・ラインまたはその延長線のプレスタート・サイドに完全に帆走せず、定義スタートの(b)項に従ってスタートする場合、World Sailing の試行規則"DR21-01 代替スタート・ペナルティー"に基づき、艇には 6 分のタイムペナルティが与えられる。

11.2 ゼネラルリコール

参考：ゼネラルリコール後のスタートは I 旗を使う場合がある。

I 旗とは：スタート信号前の 1 分間に艇体がスタートラインまたはそのどちらかの延長線上のコースサイドにある場合には、スタートする前にその艇の艇体がスタートラインの延長線上を横切りプレスタートサイド上に戻らなければならない。

12 フィニッシュ

フィニッシュ・ラインは、本部船上のブルー旗を掲揚したマストまたはポールと、フィニッシュマークの間とする。

13 レース・タイム・リミット

9 月 30 日(土) 14:30 とする。

レース・タイム・リミットまでにフィニッシュできなかった艇は審問なしに DNF とする。(RRS35、A4、A5 の変更)

14 レースの中止

悪天候などやむを得ない事情により事前にレースを中止する場合は、レース前日の 18:00 迄にレース実行委員会が判断し、その通知をヨコヤマカップヨットレース HP もしくは Facebook に告知する。尚、レースを中止した場合も表彰式に換えて親睦パーティーを開催する。

15 抗議と救済の要求

- 15.1 抗議は、RRS61 に従って自身の抗議の意思を当該艇に対して伝える（赤色旗の掲揚を含む）と共にフィニッシュ時にその意思と相手艇名を本部船（コース短縮の場合は S 旗を掲揚した運営船）に告げ、自艇のフィニッシュ後 1 時間以内に所定の審問要求書をレース本部にメールにて提出すること。
- なお、プロテスト委員会は、もっともな理由がある場合には、その時刻を延長する場合もある。リタイア艇については、本部船への伝達は省略することを許され、リタイア後 1 時間以内に審問要求書をレース本部に提出するものとする。
- 15.2 救済の要求は、所定の審問要求書にその旨を記入し、自艇のフィニッシュ後（リタイア艇については、リタイア後）1 時間以内にレース本部にメールにて提出すること。
- 15.3 審問は原則、対面で開催されるがリモート会議ツールによる参加も可能とする。開始の時間、場所、会議 URL については公式掲示板(WEB)に掲示される。加えて、必要に応じて当事者に電話連絡する場合がある。

16 成績の算出

実行委員会の設定する TMF によるタイムオンタイムにより修正時間を算出する。尚、修正時間は秒までとし同タイムの場合は TMF の小さい方を上位とする。

17 安全規定

- 17.1 乗員は出港から帰港まで規定のライフジャケットを着用しなければならない。ウェストポーチタイプは不可とする。
- 17.2 船舶検査に基づいた装備、備品に加え携帯電話を 1 台以上、可能であれば国際 VHF 送受信機を搭載していること。
- 17.3 出艇申告書を提出し、スタートしない艇またはリタイアした艇は、その旨をレース本部に直ちに連絡しなければならない。
- 17.4 海上においてレースが中止になった場合には、帰港後、レース本部に直ちに電話またはメールにて帰着申告をしなければならない。
- 17.5 事故報告：人員の負傷、落水、重大な船体やマストなどの損傷を伴う、衝突、座礁、破損などがあつた場合、抗議救済の要求の有無に関わらず、日時、場所、関係艇、関係者名、事故状況、連絡先などを記載した事故報告書をメールもしくは書面で、当該艇の責任者がレース本部まで提出すること。

17.6 レース参加申込書に記載された携帯電話に加え、予備を搭載することが望ましい。また、充電機能や防水対策についても考慮されたい。ただし緊急時は連絡手段を問わない。

18 運営に用いる船

本部船：「Thetis 4」（ファースト 40.7）、40feet ヨット、船体色：白色

19 賞・表彰式

19.1 上位 1 位、2 位、3 位まで

その他、艇種別など特別賞を設ける場合がある。

19.2 表彰式

日時：2023 年 9 月 30 日（土）開宴 16:30（開場 16:10）

会場：AOra（神奈川県三浦市小網代 1257-10）

20 責任の所在

20.1 本レースのレース委員会は、レースの公平な成立にのみ責任を担う。

20.2 本レースにおいて、主催、運営、共同主催、後援、協力、協賛に関する各団体等は、レースの前後、期間中に生じた物理的損害または身体的障害もしくは死亡による責任を負わない。

21 問い合わせ

21.1 問い合わせ方法

① E-mail のみでの対応とする。

② 問い合わせ・質問を行う場合、艇名・質問者氏名・日付を明記し、出来るだけ箇条書きで行うこと。

※問い合わせ・質問の内容と回答は各艇連絡責任者に、Eメール等にて開示することがある。

21.2 問い合わせ先：質問 受付：yokoyamacup.jpn16@gmail.com

本部船電話 070-2684-2525

緊急連絡用電話（緊急時のみ）070-5589-7392

YOKOYAMACUP レース旗

